

【生薬名】天麻 *GASTRODIAE TUBER*

【起源植物】オニノヤガラ *Gastrodia elata*



【科名】ラン科 *Orchidaceae*

【別名】鬼の矢柄、神の矢柄、盗人の足、神農本草経には赤箭、離母、鬼督郵とある

【薬用部分】塊茎の外皮を去り湯通しして乾燥させた物

【主成分】バニルアルコール、配糖体、粘液質、ビタミン類

【薬性】気味は甘微温、帰経は甘に属す

【効能】●祛風鎮痙、通絡止痛

●鎮痙、鎮痛、鎮静、強壯の高貴薬として用いる

●めまい、頭痛、精神不安、ヒステリー、てんかん、半身不随、手足の拘攣疼痛、リウマチの膝腰の痛み、神経衰弱に応用する

●3～10gを煎服する

●脳疾患に用いると効果的

●脳内の血流を改善する生薬として、釣藤鈎とともに注目すべき生薬である

●眩暈・頭痛の要薬である、天麻は肝虚の頭眩を治すのみでなく、能く風熱頭痛を清め、驚癇を鎮静する作用がある、その作用は単味で用いるよりも配合した方が顕著である

【出典】●天麻 味辛、能く頭眩を殴ち、小児驚癇、拘攣癱瘓。(薬性歌)

●赤箭、一名離母、一名鬼督郵、味辛温、生川谷、殺鬼精物、治蠱毒惡氣、久服益氣力、長陰肥健、輕身増年。(神農本草経上品)

【備考】●性微温であるが発散にも滋補にも偏ってないので適当に配合すれば、外風・内風のいずれにも使用できる

●中国で洋天麻というのがありこれはジャガイモである、要注意

【処方例】●半夏白朮天麻湯、天麻釣藤飲、天麻鈎藤飲、沈降天麻湯、解語湯